

しがの地域力・福祉力

～地域ぐるみで見守る、つながる、支え合う～



このDVDでは

住民同士の支え合いや見守り活動を3事例ピックアップ。

身近な地域で住民が主体となってSOSを拾いあげることができる“草の根のセーフティネット”を拡げることで、“孤立”を防ぎ、ひとりひとりがイキイキと安心して暮らせるまちづくりの取り組みを、インタビューや活動映像を交え、わかりやすくご紹介します。

草津市志津南地区「多世代交流でつながる志津南」

地域内支え合いの拠点として「ふれあいハウス絆」を開設。

住民同士の交流の場として、ふれあい喫茶が開かれているほか、電球の取り替えや草引きなど高齢者のちょっとした困りごとをボランティアが支援するなど、気軽に助け合える地域づくりに向けた取り組みを行っておられます。

高島市宮野地区「若い人が積極的に活動する宮野」

普段なかなか外に出られる機会が少ない高齢者を中心に自治会役員、民生委員児童委員、福祉推進委員などが2ヶ月に1回訪問し、お互いの顔を覚えることで、いざという時にスムーズなコミュニケーションが取れることをねらいとした「声かけ訪問活動」などの取り組みをされています。

竜王町川守地区「システムから広がる地域の絆」

災害時要援護者の方を地域で支えようと、地域の要援護者1人当たり3名の支援者を決め、町から避難指示が出た場合に自治会から福祉会、そして支援者へとスムーズに連絡がつながるための仕組みづくりを進められたとともに、いざという時の備えが日常적인見守り、支え合いにもつながっています。

《こんな時にご活用ください》

- ◆ 一人暮らし高齢者や障害者など要援護者を地域住民同士で見守り、支え合う取り組みを考える際の参考資料として
- ◆ 自治会（福祉部会等）や民生委員児童委員協議会などで実施される研修の参考資料として
- ◆ 地域住民を対象とした福祉のつどいや住民懇談会の場などにおける啓発用資料として
- ◆ 生活支援をサポートするボランティア養成講座などにおける学習用資料として

【問い合わせ・貸出し先】

滋賀県社会福祉協議会 滋賀県ボランティアセンター
TEL：077-567-3924